

○成果

学校施設については、これまでの耐震化の措置により校舎の倒壊被害は生じなかったものの、特に被害の大きかった奥能登の学校では仮設校舎を建設し、2学期から授業を開始する等、就学環境を確保。
文化財については、文化財ドクター派遣事業や文化財レスキュー事業による応急措置とともに被災文化財の災害復旧事業を実施。

○今後の課題と対応方針

被災した学校施設、文化財の災害復旧事業等を引き続き支援。

被害



学校施設の被害

・これまでの耐震化推進により校舎倒壊は無かったものの、震災では土砂崩れや内外装材の落下が、豪雨では校舎が床上浸水の被害。
〔奥能登では地震で42校が被災、うち5校が豪雨でも被災。〕

成果（1年の姿）



奥能登で仮設校舎が完成

・奥能登のうち特に被害の大きかった公立小学校8校の仮設校舎が8月に完成し2学期から授業開始。
・補修復旧を行う奥能登27校は本復旧の設計が順次完了し、工事に着手。

今後の課題と対応方針



補修復旧は令和7年度完了予定

・引き続き早期復旧に向けた支援を実施

大きな被害を受けた学校の新築復旧

・被災自治体が進めている復旧事業を引き続き丁寧な支援

文化財の被害

・有形文化財429件に倒壊や破損等の被害。
・漆芸等の工芸技術や伝統行事等の無形の文化財についても被害。



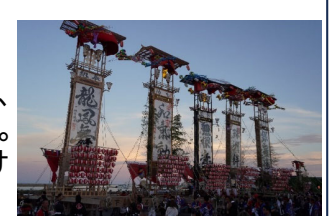
【旧角海家住宅(重要文化財)】

文化財の応急復旧

・建造物の応急措置を行う文化財ドクター派遣事業(289棟)や美術工芸品等の破棄・散逸防止を行う文化財レスキュー事業(201件)を実施。※12/22時点
・石川県立輪島漆芸技術研修所の再開に向けた支援等を実施(研修所は10/7に再開)。
・被災文化財の災害復旧事業を実施(11月時点の着手済:14件)

文化財の復旧等

・引き続き、本格復旧に向けた被害把握や応急措置、災害復旧事業等を進める。
・被害を受けた地域における伝統行事や伝統芸能の継承等への支援を行う。



【キリコ祭り】